

平成30年度予算見積調書

課室名: 商業・サービス産業支援課

担当名: 映像コンテンツ担当

内線: 3734

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B18	バーチャルリアリティ映像開発推進事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	映像関連産業振興費	
事業期間	平成29年度～ 平成31年度	根拠法令				宣言項目	08	稼ぐ力の向上
						分野施策	040831	新たな産業の育成と企業誘致の推進
1 事業概要			5 事業説明					
<p>様々なビジネス展開の可能性があり市場の急拡大が予測されているVR（仮想現実）／AR（拡張現実）の映像制作者を育成し、SKIPシティを拠点に「見る」から「体験」型の次世代コンテンツ産業の振興を図る。</p> <p>(1) バーチャルリアリティ映像開発推進事業費 26,265千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア バーチャルリアリティ映像開発推進事業費 26,265千円</p> <p>(ア) 人材育成プログラムの開発・実施等 22,620千円</p> <p>企業・団体等と連携して、映像の制作、セミナー・ワークショップの開催、映像の最新動向の研究、必要機材（撮影アイテム等）の検証・開発を組みこんだ人材育成プログラムを実施する。</p> <p>(イ) 映像機器購入費 3,645千円</p> <p>VR／AR制作に係る編集システム等の購入</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 平成30年度</p> <p>彩の国ビジュアルプラザの経験と資源を活かし、VR／AR制作に係る人材育成プログラムの開発・実施することにより映像制作者を育成する。</p> <p>イ 平成31年度</p> <p>引き続き、VR／AR映像制作者を育成し、次世代コンテンツ産業の振興を図る。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>VR／AR映像制作者の育成・事業化、VR／AR映像コンテンツ産業の拠点としてのSKIPシティの地位向上、県内映像関連産業の振興。</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		繰入金						
決定額	26,265	26,265					0	△2,835
前年額	29,100	29,100					0	